

単 元 名	4 年 小数	組		番		氏 名	
-------------	--------	---	--	---	--	--------	--

R2 3 (4)

【第 4 学年】 A 数と計算

(4) さらに、ようたさんたちは、分数のたし算で考えたことをもとに、小数のたし算でも同じように考えたことについてふり返っています。



はなこ

小数のたし算の学習でも、ある数のいくつ分かを考え、整数のたし算に表して、答えを求めることができましたね。  
例えば、 $2.51 + 0.36$  も、同じように考えることができるのかな。

はなこさんは、 $2.51 + 0.36$  について、次のように説明しています。

【はなこさんの説明】

$2.51 + 0.36$  について、 $0.01$  のいくつ分かを考えると、 $251 + 36 = 287$  という整数のたし算に表すことができます。 $0.01$  が 287 個分なので、答えは 2.87 です。



ようた

$0.75 + 0.9$  も、同じように考えることができるのかな。

$0.75 + 0.9$  について、【はなこさんの説明】と同じように、ある数のいくつ分かを考え、整数のたし算に表して説明すると、どのようになりますか。言葉と式を使って書きましょう。

正答率 未実施

(例)  $0.75 + 0.9$  について、 $0.01$  のいくつ分かを考えると、 $75 + 90 = 165$  という整数のたし算に表すことができます。  
 $0.01$  が 165 個分だから、答えは 1.65 です。

単 元 名	4 年 小数	組		番		氏 名	
-------------	--------	---	--	---	--	--------	--

H27A 1 (2)

(2)  $5.21 + 0.7$  を,  $0.01$  をもとにした式に表します。

$5.21$  と  $0.7$  は, それぞれ  $0.01$  を何個集めた数になりますか。

下の ア, イ に入る数を書きましょう。

$5.21$	+	$0.7$
↓		↓
<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;"><span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">ア</span></span>	+	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;"><span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">イ</span></span>

正答率 74.5%

ア 5 2 1

イ 7 0

H25A 1 (2)

(2)  $0.75 + 0.9$

正答率 71.5%

1 . 6 5